

2 年次生の希望者文系 42 名、理系 42 名計 84 名による、茨城大学見学会（水戸キャンパス）を実施しました。本校向けのきめ細かな大学概要説明を受けた後、各自でキャンパス内を見学し、お昼には学食を経験しました。午後は文系・理系に分かれて 90 分間の模擬授業を受講しました。文系は人文学部の小原規宏先生による「ディズニーランドを地理学で分析する」、理系は工学部の坪井一洋先生による「シミュレーションとモデリング」で、専門的な学問の世界を垣間見ることが出来ました。参加した生徒は、進路を考えるうえで大変貴重な経験をし、今後の生活を見直すためのよい刺激を受けた 1 日となりました。



概要説明会



概要説明会



〔理系〕坪井先生の講義



〔文系〕小原先生の講義

～生徒感想～

- ・今回の見学会で一番印象的だったことが、図書館で学生の方々が真剣に調べ物をしていた姿です。自ら本を読んで勉強している姿を見て、私もこうなりたいと強く思いました。自分の好きなことに打ち込んで進んで勉強できることはとても素敵だと思うし、目標があるからそれができると思うので、私も早く明確な目標を見つけたいです。
- ・茨城大学の学生の方々は、きっと充実しているのだろうなと肌で感じる事ができた。
- ・模擬授業では一つのことを掘り下げて学ぶことの楽しさ、おもしろさを痛感した。
- ・模擬授業ではついていくのがやっとではあったが、コンピューターを使ったシミュレーションで道路の起伏を舗装すれば渋滞が緩和されることを自分たちの目の前で見せてくれたことに驚き、

興味がわいた。

- 模擬授業では、ディズニーリゾートという私たちの身近な場所でどういう工夫がされていて、どうして愛されるのかを考えていった。エコツーリズムの話にも展開し、続きを受けたいと思った。
- 大学は自分の好きな学問を深く勉強するところであり、それを軸に大学を選ぶのが大切だということを改めて感じた。
- 私はまだ自分の生きたい大学や学部・学科が正確に定まっていませんが、今回の見学会で、自分が大学選びをする上で、とても貴重な体験になりました。

※この行事は、平成27年度一人一人が輝く活力ある学校づくり推進事業「海ーブライトスター計画」として実施しました。